

# 事業評価調書

## ◎基本情報

年度	令和6年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	37910						
事業名	札幌UIターン就職支援費											
評価担当課	所属	経産産業振興部 雇用労働課			電話番号	011-211-2278						
施策名	多様な人材が自身の持つ能力を発揮し、誰もがやりがいや充実感を											
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外											
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費								
	○ 直営 ○ 一部委託 ● 全部委託 ● 補助・助成 ○ その他											
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	札幌市では進学・就職を契機として、首都圏へ流出する20代の若年者が毎年1,500~3,000人程度おり、転出超過が続いている。このような状況から首都圏からの人材還流を図るべく、東京都内及び札幌市内に常設の職業紹介窓口を設置し、UIターン希望者に対して就職支援をしてきたところ。特に、札幌の拠点においては、令和5年度から移住支援金の受付業務もっており、UIターン希望者の精神的不安のみならず、経済的不安の軽減にも寄与している。										
	事業内容(何を実施し)	<p>【札幌UIターン就職センターの運営】</p> <p>①東京都内及び札幌市内にUIターン希望者向けのワンストップ相談窓口(「札幌UIターン就職センター」)を設置。                  ②対面やWEB等を用いたカウンセリングや求人情報の提供。                  ③UIターンイベントの開催・参加。                  ④札幌圏の企業と道外在住者のマッチング支援。                  ⑤道外在住学生の就職活動時にかかる交通費を一部補助。</p> <p>【移住支援金の支給】</p> <p>東京圏(東京都、埼玉県、千葉県及び神奈川県)から札幌市への移住者のうち、移住支援金の要件を満たした者へ、その移転費用等の一部を補助するため支援金を支給する。</p>										
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	人口減少に歯止めをかけ、経済規模を維持するために必要な若年層人口の確保及び人手不足に苦しむ札幌圏内の企業に対し人材を供給する。										
	他都市の状況	地方都市共通の課題として、各地において人口減少対策を進めている。UIターン支援に関してもイベントの開催や就職活動時の旅費や宿泊費の助成を行っている。カウンセラー常駐による東京圏での相談窓口の設置は、県での多数の事例があるが、政令市では岡山市と本市のみである。										
	市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input checked="" type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外										
令和5年度決算額	116,821 千円	うち特定財源	45,820 千円	正規職員業務量	1.33 人工							
令和6年度予算額	135,000 千円	うち特定財源	54,250 千円	正規職員業務量	1.33 人工							
令和6年度決算額	128,155 千円	うち特定財源	47,050 千円	正規職員業務量	1.33 人工							
令和7年度予算額	147,000 千円	うち特定財源	59,250 千円	正規職員業務量	1.67 人工							
指標	アウトプット活動指標1	UIセンター登録者数(単位:人)			という活動、業務を行うことで							
		令和5年度実績	1,097	令和6年度予定	1,130	令和6年度実績	1,211	令和7年度予定	1,190	令和8年度予定	1,250	令和9年度予定
	アウトカム成果指標1	UIセンター登録者の就職者数(移住世帯数)(単位:世帯)			という状態にしたい、成果を挙げたい							
		令和5年度実績	118	令和6年度予定	150	令和6年度実績	124	令和7年度予定	160	令和8年度予定	165	令和9年度予定
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方		成果指標の目標達成率は8割程度となったが、登録企業数、登録求職者数ともに増加傾向にある。カウンセラーによる就職相談支援の強化等により、就職件数の増加を見込んでいる。									
	アウトプット活動指標2				という活動、業務を行うことで							
令和5年度実績			令和6年度予定		令和6年度実績		令和7年度予定		令和8年度予定		令和9年度予定	
アウトカム成果指標2				という状態にしたい、成果を挙げたい								
	令和5年度実績		令和6年度予定		令和6年度実績		令和7年度予定		令和8年度予定		令和9年度予定	
指標2の評価、未達理由、今後の考え方												
今年度の見直し内容	登録後未接触の登録求職者へのフォロー強化及び保護者向けの情報発信の強化、また、首都圏在住の外国人留学生と市内企業とのマッチング支援等により、UIターン就職の促進を図っている。											
来年度以降の方向性	学生、社会人及び保護者向けのイベントを開催しながら、多角的にUIターン就職及び移住に伴う人材還流の促進を行う。											